

SJE¹ in TLAB² 2015

高橋隆史



テーマ

Python 使いになろう + パターン認識, コンピュータビジョン, 機械学習でほげほげしよう

ねらいは大きく分けて 2 つ, (1) プログラミング言語 Python を学ぶ, (2) パターン認識, コンピュータビジョン, 機械学習について学ぶ, です.

★ Python って? (?_?)

近年広まりつつあるお手軽言語のひとつ(仲間には Perl や Ruby といった言語がいます)です。イマドキな言語らしい利点がいろいろありますが、この SJE 的な視点では、科学技術計算その他、↓のような分野で使えるライブラリが豊富である、というのが最大の強みです。

★ パターン認識 (PR), コンピュータビジョン (CV), 機械学習 (ML)? (?_?)

広い意味での人工知能 (AI) の一分野です。コンピュータやロボットに、画像や音声などを認識・理解させる (PR), 人並みの視覚機能を持たせる (CV), 学習させる (ML) 方法を考えます。近年急速に発展し応用が広がっています。文字・音声認識、顔や人の認識、自動運転システム、電王戦や東口ボくんでお馴染み (?) ですね。大量のデータから有益な情報を見つけ出す方法を考える、統計科学、データ解析やデータマイニングと呼ばれる分野との関わりも深いです。

■ 実施形態

(1) Python について学ぶ, (2) PR, CV, ML に関する初步的な実験をしてみる, (3) 各人の興味や進度に応じた個別テーマに取り組む、という 3 段階で進行する予定です。授業時間外に計算機室等を使って課題に取り組み、授業時間は、高橋の研究室や計算機室で、その進捗を報告したり、詰まっているところを一緒に考えて解決したりします。プレゼン資料を作って発表する機会も設けます。

¹Suuri Jyoho Enshu

²Tanoshii Laboratory

また、このような実施形態とは別に、はじめから個別の目標を設定して個別の課題に取り組む「裏コース」も設定するかもしれません。「自分の足で歩いてみよ～」ちうのりです。とはいえたまでは道に迷うかもしれませんので、高橋がほどほどに案内します。どんなことやりたいかななど、あらかじめ綿密に相談しておく必要がありますので、裏を考えるひとは必ず 6 月 29 日(月)までに一度話をしに来てください。

■ いろいろ

★ 道具?

自分の頭 活かしてみよう

NumPy Python の数値計算ライブラリ。行列の演算、連立方程式の求解、固有値計算…らくらく♪

OpenCV CV と周辺分野のアルゴリズムをそろえたライブラリ。C や Python から呼び出して♪

takataka へっぽこですがお役にたてれば幸いです

★ (裏の) 寄り道ねた?

Mac のシステム環境設定 OS やネットワークの設定、ソフトのインストール、カスタマイズ、etc.

LATEX 数式を含む文書を美しく仕上げられます。高橋の(数理の多くの教員の?) 講義資料はこれで書いてます

■ 連絡先など

高橋のウェブサイト (↓) に、この資料より詳しい情報、新しい情報があります(たぶん)。そちらもどうぞ。気になるキーワードなどについてウェブで検索したりするのもよいでしょう。希望者が多かった時の選考基準は、直接高橋に尋ねて下さい。質問がある、詳しい話を聞きたい、配属希望、ただの冷やかし、という方は、なるべく早いうちに高橋のところ(1-508)をお訪ね下さい。次の時間帯が空いてます(おべんと持参でもいいですよ(高橋の分を持ってこいと言ってるわけではありません)):

- 6/24(水) 19 時頃まで
- 25(木) 13 時～14 時
- 25(木) 5 講時+ α (1-602 にいるかも)
- 26(金), 29(月) は、見かけたら声をかけてみてください。できるだけ対応します
- 30(火) 16 時～18 時
- 7/1 (水) 以降はほとんど時間をとれません

<http://www-tlab.math.ryukoku.ac.jp/wiki/>

takataka@math.ryukoku.ac.jp

(@_@)/